**トーキョー女子映画部ニュースご紹介のお願い**

映画好き女子が集まるトーキョー女子映画部では、下記テーマでアンケート調査を実施しました。ぜひとも貴媒体にてニュース掲載をお願い致します。

※恐れ入りますが掲載頂ける際は、映画『X-MEN：アポカリプス』を題材にしていること、「トーキョー女子映画部」による調査ということを必ず記載頂きますようご協力をお願い致します。

****

**親しすぎる男子同士の関係、女子はどこまで許せる？**
世界を終わらせる神“アポカリプス”VS.新たに集結した若きX-MENのシリーズ最大級のバトルを描いた『X-MEN：アポカリプス』のブルーレイ&DVDが12月21日にリリース。そんな本作の魅力の1つと言えるのが、プロフェッサー（ジェームズ・マカヴォイ）と、マグニートー（マイケル・ファスベンダー）のブロマンス。ブロマンスとは、「男性同士の（性的、恋愛的ではない）近しい関係」のことをいう。今回は、そんなブロマンスな男子達に萌える女子が今多いという噂を聞きつけ、映画好き女子が集うトーキョー女子映画部が、親しすぎる男子同士の関係を女子はどこまで許せるのかアンケート調査を行った。10代を含む女性315名が回答。まずは、ブロマンスとボーイズラブ（同性愛）について聞いてみた。

**Ｑ：ブロマンスとボーイズラブの映画、強いて言えば、どちらのストーリーに興味が湧く？**

●ブロマンス　65.1%

●ボーイズラブ　4.5%

●どちらも好き 20.6%

●どちらも好きではない　9.8%

どちらも好きな人を入れて、映画においてはブロマンスに興味がある人が圧倒的に多い。では具体的にブロマンスのどんなところに惹かれるのだろうか？

**Ｑ：ブロマンスな映画について思うところ&萌えるポイントは？**

■仲が良さそうだったり、はしゃいでいる姿を見ると、こっちまで幸せな気持ちになります。（20代前半）

■ボーイズラブだと関係性が決まってしまっているけど、ブロマンスだと関係がはっきりしていないからこそ想像を巡らせるのが楽しい。（20代前半）

■女子のやり取りとは違う、男性だからこそ持つ純粋さみたいなのが、2人のやり取りのなかから見えるとキュンとします！（30代前半）

■“X-MEN”のプロフェッサーとマグニートーのように、お互いを信頼していて、お互いしかわからないようなところがあるにも関わらず、敵対しているところがたまらなく好きです。大切に思うがゆえに殴らずにいられない、そういう感じに萌えます！（30代後半）

■普段はどつき合いや怒鳴り合いをして、喧嘩しまくりなのに、非常事態にはなぜかばっちり気が合うような、色気のない関係が良いです。（40代前半）

ブロマンス映画における好きなポイントは人それぞれだが、女同士とは違う男同士の親しい関係性が垣間見えたときに胸キュンする人が多いことがわかった。では実際に自分の彼氏や夫にブロマンスな友達がいたらどうだろうか？

**Ｑ：自分の彼氏や夫に、ブロマンス的（特別な絆を持つ）親友がいたらどう思う？**

●良いと思う　53.0%

●悪いとは思わないが、ちょっと嫉妬してしまうかも　32.4%

●本当は友達以上なんじゃないかと心配になりそう　5.1%

●何とも思わない　9.5%

なかには少し心配している人もいるようだが、半数以上が「良いと思う」という回答となった。これまでの結果から、女子は男子同士の親しい関係に賛成派の人が多いことがわかるが、やはり彼自身がどんなときにどの人を優先させるかが重要な鍵を握っているようだ。映画『X-MEN：アポカリプス』では、プロフェッサーとマグニートーの付かず離れずなブロマンスが観られる。この2人の考えや行動に注目し、ブロマンスな男子の新たな魅力を発掘してみてはどうだろうか。

●トーキョー女子映画部によるアンケート全容：

<http://www.tst-movie.jp/voice01/vc84_161219001.html>

●『X-MEN：アポカリプス』

2016年12月21日ブルーレイ&DVD／4K ULTRA HD発売、レンタル開始、先行デジタル配信中

発売・販売元：20世紀フォックス ホーム エンターテイメント ジャパン

<http://www.foxmovies-jp.com/xmen/>

©2016 MARVEL & Subs. ©**2016 Twentieth Century Fox Home Entertainment LLC. All Rights Reserved.**

貴媒体にて、ニュース掲載のご検討をよろしくお願い致します。

■■■■■■■■　報道関係者様用【お問い合わせ先】　■■■■■■■■

トーキョー女子映画部　http://www.tst-movie.jp

●トーキョー女子映画部（株式会社TSトーキョー） 担当：武内（たけうち）

メール：media@tst-movie.jp　　電話：03-6380-5831